

春の特別収蔵品展「いまさらですが・・・博物館資料の見かた・楽しみかた
～ついでにハニワも大放し！～」関連行事 講演会

「はにわ研究の秘けつ」

右島 和夫 氏

4月26日(土)13:30～15:00

埴輪は、前方後円墳が登場する3世紀中頃からそれが造られなくなる6世紀末葉までの長きにわたって立てめぐられました。埴輪には一番多い円筒埴輪に加えて家や道具類、様々な人物、動物などたくさんの種類があります。

その一つ一つを丁寧に調べると古墳時代の人々の生活の様子や服装、考え方などたくさんのことがわかります。調べ方の秘訣を伝授することにしましょう。



「綿貫観音山古墳出土はにわ」

- 会 場:群馬県立歴史博物館 視聴覚室
- 定 員:140 名
- 参 加 費:参加費無料、ただし特別収蔵品展の観覧券が必要です。
※当日以外の当特別収蔵品展観覧券でもご参加いただけます。
(春の特別収蔵品展観覧料(常設展も含む):一般 600 円)
- 申込方法:3月26日(水)より、事前申込が必要です。
 - 当館 HP・右 QR コードから入力フォームへアクセス
 - 電話(027-346-5522(開館日の 9:30～17:00))※申込はフォーム、電話とも講演会前日の 17:00 までとなります。
(定員に達した場合は、早めに受付を終了することがあります。)
※状況により、内容に変更を生じる場合があります。

講演会 入力フォーム



群馬県立歴史博物館

高崎市綿貫町 992-1 (群馬の森内)

TEL. 027 (346) 5522

アイ・ディー・エー



ホームページ

